

櫻丘広報

SAKURAGAOKA-NEWSLETTER

CONTENTS

入学式	1
新入生校外教育	2
新任の挨拶	2
櫻高祭	3
体育大会	5
英國語学研修	7
ニュージーランド中期留学	9
高大連携教育	10
キャリア教育	11
部活動報告	12
櫻丘ニュース	13
行事予定	15



No. 218
2026.1
日本大学櫻丘高等学校



Entrance Ceremony

日程:令和7年4月7日(月) 場所:百周年記念館

入学式



4月7日(月)、日本大学桜丘高等学校入学式が挙行されました。

今年度は満開の桜に囲まれ、多くのご家族の方の祝福のなか、新入生を迎えることができました。入学式では、大木校長や岡文理学部長からお祝いの言葉が贈られ、生徒会長からも歓迎の言葉が述べられました。また、新入生代表挨拶では堂々とした姿勢でこれからの中学校生活への意気込みが語られ、新入生の頼もしい姿を見ることができました。各クラスではからの本校でのスクールライフに胸を躍らせている様子が見え、今後に繋がる良いスタートとなった1日でした。



Guidance

日程:令和7年4月10日(木)~12日(土) 場所:富士緑の休暇村

新入生校外教育



4月10日(木)~12日(土)、富士緑の休暇村にて、2泊3日の新入生校外教育が行われました。

新入生はこの3日間を通じて、本校での生活を送るうえで大切にして欲しいことや、桜イノベーションをはじめとする本校独自の教育の取り組みに関する話など、様々なことを学びました。また、クラスミーティングではクラス内の役割決めや自己紹介などが行われました。他にもレクリエーションなどを通じて、この3日間でクラスの仲は一気に深まりました。新入生は高校生としての自覚が芽生え、からの学校生活が一層楽しみになった様子でした。



Teachers

新しい先生のご挨拶



前川 凌祐先生
(国語科)

今年度、着任しました国語科の前川凌祐です。部活動はバドミントン部を担当しています。中学から大学までの競技経験を指導に生かしていきたいと思います。活気ある「日桜生」の皆さんに支えられつつ、まだ不慣れな点もありますが、共に成長できるよう努めてまいります。よろしくお願ひいたします。



友井 翔先生
(英語科)

今年度、着任しました英語科の友井翔です。部活動は男子バスケットボール部を担当しています。英語の楽しさを実感できる授業づくりに励み、私自身が恩師から影響を受けたように、生徒にとって良い出会いとなる教師を目指します。よろしくお願ひいたします。

人事



School Festival

日程:令和7年6月21日(土)、22日(日)
場所:日本大学櫻丘高等学校校舎・日本大学文理学部百周年記念館

櫻高祭!



今年度の櫻高祭のテーマは「共創」。生徒や来場者の皆さんと共に特別な1日を創り上げたいという気持ちを込めています。櫻丘高校の文化祭は新しい学年で最初に行われる大きなイベントであることから、他者との協力を経て、仲を深めることができました。両日ともに晴天に恵まれ、今年度のテーマにふさわしい活気と楽しさに包まれた文化祭となりました。

クラスで協力する企画だけでなく、部活動の成果発表も行われました。文化祭を全力で楽しむために、多くの生徒たちが計画を練り、精一杯の努力を重ねてきました。自身の成長に加え、高校でしか得られない思い出を手に入れられたように感じます。

最後に、中央委員や文化祭実行委員の皆さん本当に疲れさまでした。皆さんの貢献なしでこのような櫻高祭の成功はなかったでしょう。来年度は今年度以上に大成功を収められるよう頑張っていきましょう!





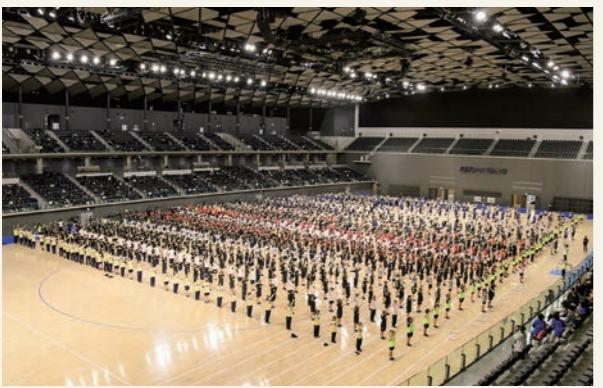
Sports Day

日程:令和7年10月28日(火) 場所:京王アリーナTOKYO

体育大会



10月28日(火)、「武蔵野の森総合スポーツプラザ」から名称変更された「京王アリーナTOKYO」にて、本校恒例の体育大会が盛大に開催されました。今年度の体育大会のクラス種目は、1年生は4WD、2年生はいかだ流し、3年生は台風の目を行いクラス一丸となって優勝を目指し、仲間への声援が絶えることなく最後まで全力を尽しました。学年の枠を越えた種目では綱引きや棒引き、玉入れ、団対抗リレーなどがあり、自分の団を懸命に応援する姿が印象的でした。



さらに今年度は応援団パフォーマンスが盛り込まれ、所属している団に関係なく演技を通して生徒全員へ激励を送りました。迫力のあるパフォーマンスは会場の熱気をさらに高め、観客席からは大きな拍手と声援が送られました。運営に関わった生徒たちも、準備段階から当日の進行まで責任を持って取り組み、スムーズな運営に尽力してくれました。その努力あってこそ、全員が安心して競技に打ち込むことができました。

生徒一人ひとりの笑顔と声援があふれる中、今年の体育大会は大成功に終わりました。協力し合うことの大切さや、仲間とともに挑む喜びを改めて実感できる行事となりました。



Local Study Programs

日程:令和7年7月14日(月)~29日(火) 場所:イギリス

英国語学研修



7月14日(月)~29日(火)の約2週間、イギリス・コッツウォルズ地方にて英国語学研修を実施しました。1、2年生を対象に71名が参加し、最大規模での実施となりました。櫻イノベーションの柱の1つ「グローバル教育」の一環であるこの研修は、2週間という短い間ではありましたが、ホームステイ、現地の学生との交流、イギリスの名所観光などを通じて多様な価値観に触れることができました。初めのうちは慣れない土地で意思疎通がうまくいかず戸惑う様子も見られましたが、日々の授業での取り組みを活かし、積極的にチャレンジすることで英語力・コミュニケーションスキルの向上につながったようです。また、研修中はイギリスの様々な観光地を訪れ、異文化を理解する貴重な経験をすることもできました。イギリスで得た経験を活かし、これからの将来につなげていってくれることでしょう。



Local Study Programs 感想①

今回の英国語学研修では、本当にたくさんのこと学び、そして感じることができました。最初は知らない土地に行くことや、英語だけの生活に緊張や不安もありました。しかし、現地の生活や授業に少しずつ慣れていく中で、毎日が新しい発見の連続で、気がつけば「あっという間だった」と思えるくらい充実した日々を過ごしていました。

イギリスの文化や歴史については、これまで学校の授業で少し学んだだけでしたが、実際にその場所を訪れたり、現地の人と話したりすることで、より深く知ることができました。街並みや建物の雰囲気もすべてが新鮮で、どこを歩いてもワクワクが止まりませんでした。

中でも一番心に残っているのは、ホストファミリーとの時間です。初めてのホームステイでとても緊張していたのですが、家族のみなさんが本当に優しく、温かく迎えてくれて、すぐに不安がなくなりました。ご飯のときにたくさん話しかけてくれたり、困っているとすぐに気づいて助けてくれたりして、「初めてのホストファミリーがこの人たち

2年 喜納 真優

で本当によかった」と心から思いました。別れの日には、本当にさみしくて涙が止まらないくらい、たくさんの思い出ができました。

授業やアクティビティでは、イギリスの学生たちと一緒に過ごす機会も多く、英語が完璧じゃなくても伝えようとする気持ちが大切なんだと実感しました。勇気を出して話しかけたり、ジェスチャーで気持ちを伝えたりしているうちに、少しずつ仲良くなれて、気がつけば色んな人と話せるようになっていました。出会えた人たち一人ひとりの思い出が、自分にとって大きな宝物になりました。言葉を超えてつながれたこの経験は、ずっと忘れずにいたいと思います。

この研修を通して、英語力だけでなく、「世界は思っていたよりずっと広い」ということや、「いろいろな価値観がある」ということを実感できたのが、一番の学びだったと思います。今回の経験は、もっと自分の目でいろんな世界を見ていくうと思えた大きなきっかけになりました。これからもこの気持ちを忘れずに、広い視野で物事を見られるように成長していきたいです。

1年 風間 祐紀

イギリスでの2週間にわたる語学研修は、私の人生において忘れない貴重な経験となりました。この研修で得られた学びは語学力に留まらず、異文化理解、そして何よりも自分自身の新たな可能性を発見する機会となりました。

日本から出国する前、自分の英語力で本当に生活できるのか、文化の違いに適応できるかなど、多くの不安がありました。そして、最初の頃は初めて会うホストファミリーやクラスメイトなど緊張の連続でした。しかし、ホストファミリーとの会話や先生たちとの交流を通じて、緊張はほぐれていき、また少しずつ耳が英語に慣れ、自然と口から言葉が出てくるようになりました。

授業は、日本の受動的な英語学習とは全く異なり、常に発言が求められる能動的な形式でした。自分の意見を英語で積極的に表現することの難しさを感じました。印象的だったのは、先生が私たちの間違いを恐れずに挑戦することを励ましてくださったことです。そのおかげで、私は積極的に授業に参加し、自分の英語の壁を少しずつ乗り越えることができました。

学校外の活動では、グローバル大聖堂やストーンヘッジ、ロンドンなどのイギリスの名だたる観光地を訪問しました。私には、それらの観光地で目に映るもの全てが新鮮でした。特にグローバル大聖堂での大きなパイプオルガンや聖歌隊は今でも鮮明に覚えています。また、ロンドンの大英博物館では、世界中の貴重な文化遺産に触れ、人類の歴史と芸術の奥深さに感動しました。

今回の研修で最も大きな収穫は、英語に対する自信がついたことです。以前は間違いを恐れて発言をためらうことが多かったのですが、この2週間で積極的に英語を使う習慣が身につきました。完璧な英語でなくても、自分の意見を伝えることの重要性を学びました。また、お店で店員さんに値段を聞くときやファミリーに夕食の時間を聞くときなどの会話で自分の英語が通じたとき、自分の英語にとても自信を持つことができました。

今回の研修を通して、英語学習の楽しさを再認識し、今後も継続して学習していくモチベーションを強く持つことができました。この2週間で培った自信と経験を胸に、これからも臆することなく新しいことに挑戦し続けていきたいと思います。今回の語学研修を支えてくださった方々、本当にありがとうございました。



Local Study Programs

日程:令和7年7月10日(木)~9月22日(月) 場所:ニュージーランド オークランド

ニュージーランド中期留学



7月10日から9月22日にかけて、ニュージーランドでの中期留学が行われ、9名(1年生5名、2年生4名)の生徒が参加しました。

中期留学は、ニュージーランド北島の北部に位置するオークランド周辺で行われました。オークランドは暖かく陽気な気候で国際色豊かな街。多様性に富んだ賑やかな都市でありながら、自然を感じることのできる場所でもあります。

留学中は現地校が選定したホストファミリーのご家庭でお世話になり、日本との文化の違いやファミリーの優しさを存分に感じたようです。また、オークランド近郊の学校に編入して現地の高校生と一緒に授業を受けたり課外活動に参加したりしながら、生徒たちはたくさんの刺激を受け、大変貴重な経験をしてきた様子でした。

※現1年生は、次年度の中期留学にも参加することができます。多くの皆さんの参加を楽しみにしています！



Local Study Programs 感想③

私は、高校に入学したら中期留学に挑戦したいという思いがありました。私には日本と韓国という二つのルーツがあり、それぞれの国との文化や習慣の違いを知りながら育ちました。そのため、世界の様々な文化や習慣を実際に自分の目で見て、その違いを楽しんで経験したいという気持ちをもともと持っていました。今回の留学に参加することを決意しました。

私は英語が得意ではありませんでしたが、出発前に「自分から積極的に話す」「自分のわからないことはそのままにしない」という自分なりの目標を立てました。そのため現地では、ホストファミリーの家にいる時間は自分の部屋に行かず、一緒に映画を観たり、料理をしたりコミュニケーションをとるようにしました。その結果、最初は聞き取れなかった言葉もだんだん分かるようになりました。また学校生活では、ニュージーランドの生徒の他にも様々な国から留学生が来ていて、それぞれ異なる背景を持っているクラスメイトと、言語や文化の違いを超えて交流することができました。お互いの国の違いを

知り、それを尊重し合うことで普段自分が日本で生活していることがいかに恵まれた環境であるかということを知りました。私の通っていた学校の授業では、初めの頃はただ座っているだけで精一杯でしたが、自分からわからない部分や聞き取れなかったことを質問して授業に参加するうちに、少しずつですが、積極的に参加できるようになりました。私が出会ったニュージーランドの人々は皆優しく穏やかな人々でした。日本で生活していると時間に追われ疲れてしまうこともあったのですが、ニュージーランドでは一度も疲れることはありませんでした。ニュージーランドで生活してみて心の豊かさを知ることができました。

この留学を通じて学んだことはたくさんありますが、日本にいただけでは知ることができなかった異なる文化や習慣を実際に体験したことで、自分に足りないものや、これから学んでいきたいことを見つけることができました。この学びを生かせるように、積極性を持ち高校生活を送っていこうと思います。

1年 高木 准之介



Cooperation

高大連携教育



第1学年 文理学部キャンパスツアー

充実した施設を活用し、有意義な学校生活を送れるよう、4月には櫻丘高校の校内ツアーと日本大学文理学部のキャンパスツアーを実施！



文理学部キャンパスツアーでは、教員志望の学生の方が生徒たちを案内してくれました。

生徒たちは、初めて大学の広いキャンパスや充実した設備に触れ、今後の進路を少しイメージできたようでした！

本校の生徒たちは文理学部の図書館、コンビニ、ラーニングコモンズ等を利用することができます。

日本大学進学相談会

7月14日(月)、15日(火)の2日間、本校にて日本大学進学相談会を開催しました。この相談会は日本大学の各学部から担当の方をお招きし、本校にいながら様々な学部について相談することができる機会です。当日は、全学年三者面談中ということもあり、相談会は大盛況で、多くの生徒・保護者の方々が参加されました。

日本大学は16学部86学科という多くの学問分野を持つ総合大学です。本校ではそうした日本大学のスケールメリットをフル活用して、生徒たちのキャリア観を育てる取り組みを積極的に行ってています。高大連携教育を通じて、普段はなかなか知ることのできない大学のキャンパスの雰囲気や高校との授業の違いを肌で感じることで、進路観を養うことにつながります。生徒たちにとって、自身の将来を考える良い機会になりました。

第1学年学部訪問

7月17日(木)に1年生を対象とした学部訪問会を実施しました。



生徒たちは自分が希望する学部選び、本校教員の引率のもと、各学部へ足を運びました。

訪問先では、キャンパス内の見学ツアーだけでなく、学部の特色に関する説明や、簡単な講義も実施していただきました。

生徒たちは、普段なかなか感じることのできない大学の雰囲気を肌で感じ、将来の進路に対する考えを深める大変貴重な機会となったようです。

出張講義(第2学年…7月17日(木)、第1学年…10月2日(木))



出張講義は、主に日本大学の様々な学科の先生をお招きし、自身の興味のある学問を専門とする先生のお話を受講することができる機会です。実際の講義は、実験やグループワークなども織り交ぜながら展開され、生徒たちは真剣な姿勢で取り組むことができました。本格的な大学の授業を受講することができ、生徒たちにとって大きな刺激になったようです。





進路説明会 3年

Career Counseling

キャリア教育

第3学年 進路説明会

3年生を対象にした進路説明会を行いました。日本大学進学や指定校推薦による他大学進学を目指す生徒には、大山進路指導部主任より日本大学の推薦制度や指定校推薦の流れについて説明がありました。基礎学力到達度テストを間近に控え、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。総合型選抜や一般選抜で他大学進学を目指す生徒には、卒業生をお招きし、パネルディスカッションを行いました。昨年まで受験生だった先輩たちから、大学生活の楽しさ、学習のコツ、モチベーションの維持の仕方、模試の活用方法など、沢山のお話をいただきました。現在の多岐にわたる入試制度に関する説明を聞き、入試に向けてより一層気持ちを引き締めている様子でした。



第2学年探究学習

第2学年では探究学習として、関心のある地域を班ごとに設定し、地域ごとの様々な課題に対する解決策を考える取り組みを行っています。それぞれの課題を「産官学連携」の観点から解決策を考えます。身近に感じる問題点を自分事と捉え、産・官・学のそれぞれの立場から課題と対峙することで、今まで見えなかった思考や解決策を知ることができました。各班で作成した内容のプレゼンテーションを行うことで、クラス全体で地域や社会問題について考える良い機会となりました。



社会人講演

10月25日(土)のLHRの時間に高校2年生を対象に社会人講演会を行いました。本校の卒業生である、安藤大起さんをお招きし、講演をいただきました。安藤さんは早稲田大学スポーツ科学部および早稲田大学スポーツ科学学術院を修了後、現在はWEBマーケティングに関わるお仕事をされています。ご自身の経験を活かし、高校生のうちに取り組むべきことや、社会人に必要な力など様々な角度からお話をいただきました。本校では、大学受験のその先を意識するためのキャリア教育の一環としてこのような公演を毎年開催しています。



Club Activity Report

部活動報告

吹奏楽部

第65回東京都高等学校吹奏楽コンクール B組 金賞

美術部

日本大学芸術学部主催第9回高校生自画像デッサンコンクール

佳作 佐藤美桜

野球部

第107回全国高等学校野球選手権大会西東京大会 ベスト32

令和7年度秋季東京都高等学校野球大会本大会 ベスト32

水泳部

○令和7年度 日本大学体育大会(高校の部)水泳競技会

・女子400m個人メドレー 第3位 森 香菜子

・女子総合第6位

○令和7年度 東京都高等学校選手権水泳競技大会

・女子400m個人メドレー 第6位 森 香菜子 ※関東大会出場決定

・女子200m背泳ぎ 第8位 高桑 颯乃 ※関東大会出場決定

・女子4×200mフリーリレー 第8位 ※関東大会出場決定

○令和7年度 東京都高等学校新人水泳競技大会

・男子50m自由形 第5位 椎名 隼太郎

・女子400m自由形 第2位 川端 美沙穂

・女子100mバタフライ 第6位 小林 優里

バトンツワラー部

第44回 東京都高等学校バトン連盟 選手権大会

3年生 金賞

ライフル射撃部

①第63回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会

ビームライフル少年女子立射40発競技 第41位 石井 夢佳

②JOCジュニアオリンピックカップ

ビームライフル少年女子立射60発競技 第36位 石井 夢佳

テニス部

第65回東京都高等学校テニス選手権大会

女子 本選出場

第64回東京都高等学校新人テニス選手権大会

男子 本選出場 中橋 凰斗也

第5回東京都高等学校新人テニス大会(団体の部)

男子 ベスト32

陸上競技部

○第78回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会

男子400mH 第1位 織田 大輔

男子110mH 第5位 織田 大輔

男子やり投 第7位 三野 純平

男子やり投 第8位 島田 凌

女子100m 第6位 熊谷 采香

女子200m 第6位 渡慶次 心花

女子4×100mR 第4位

太田 楓生・竹田 彩り奈・熊谷 采香・渡慶次 心花

女子4×400mR 第6位

太田 楓生・渡慶次 心花・竹田 彩り奈・佐々木 愛里沙

以上の結果、男子400mH、男子110mH、女子100m、女子200m、女子4×100mR、女子4×400mRで、令和7年度関東高等学校陸上競技大会に出場決定。

○令和7年度関東高等学校陸上競技大会

男子400mH 第2位 織田 大輔

以上の結果、男子400mHで、令和7年度全国高等学校陸上競技大会に出場決定。

○令和7年度全国高等学校陸上競技大会

男子400mH 決勝進出 織田 大輔

○第41回U20日本陸上競技選手権大会

男子110mH B決勝 第5位 織田 大輔

ゴルフ部

○2025年度 関東高等学校ゴルフ選手権夏季大会 全国大会予選出場 女子団体の部

坂狩 花蓮・下原 あおい・井上 杏莉沙・石井 凜

○2025年度 関東高等学校ゴルフ選手権夏季決勝大会出場 個人の部

下原 あおい・中畑 陽



SAKURA Caf  

今年度も、SAKURA Caf  を定期的に開催しています。SAKURA Caf  では、ネイティブの先生との会話や英語でのゲームなどを自由に楽しむことができます。

今年度も多くの生徒たちが集まり、アクティビティを通じて英会話を楽しむ様子が見られました。今後も、皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



部活動紹介・相談会

4月8日(火)の始業式後、新入生に向けた部活動紹介が行われました。それぞれ工夫を凝らした個性溢れる紹介となっており、新入生は先輩たちの活躍に目を輝かせしていました。

また、4月23日(水)の放課後には、生徒会館1階生徒ホールにて、各部活動の代表生徒による部活動相談会も行われました。この相談会は新入生に部活動の雰囲気や活動の様子を知ってもらい、自分に合った部活動を探してもらうことをねらいとし、生徒会が中心となって行われている活動です。2、3年生はiPadなどでスライド



や写真をうまく活用しながら紹介を行い、1年生は真剣にそれぞれの部活動の説明を聞いていました。

生徒総会

【5月】

各委員会の代表生徒が全校生徒に対して、予算案・委員会活動方針などの様々な議題の確認を行いました。代表の生徒たちは堂々とした態度で発表を行い、すべての議事が滞りなく承認されました。

【9月】

ZOOMを利用し、新しい生徒会会長と副会長候補の立会演説会が行われました。立候補者は全校生徒に対し、自身の意気込みについて堂々と演説を行ってくれました。演説終了後、生徒たちはipadを用いて投票を行



い、見事全員が信任されていました。学校生活が更に充実するよう、活躍に期待をしています。

生徒会主催講習会

【テーピング講習会】

50名を超える生徒が参加し、「テーピングの基本的な考え方と目的」・「足首の捻挫予防・固定のためのテーピング方法」・「膝の痛み軽減・サポートのためのテーピング方法」を実践を交えながら学びました。

【栄養学講習会】

80名を超える生徒が参加し、熱心に耳を傾けていました。高校生アスリートが「成長」と「運動」のために、いかに多くの栄養を必要とするか、そしてそれを補うための具体的な食事のテクニックについても、分かりやすくご説明いただきました。

【メンタル講習会】

スポーツドクターの辻秀一氏をお招きし、「ごきげん」マネジメントによるプレッシャーへの対応法をテーマにご講演いただきました。参加した生徒たちは、自身の心の状態や思考を見つめ直す貴重な機会となり、今後の学校生活や部活動において、心身ともに充実したパフォーマンスを発揮するためのヒントを得たようです！



夏期講習・受験対策講座

【7月】夏期講習(1年生～3年生)

7月の夏期講習は学年ごとに内容が異なります。3年生は、市進予備校から講師の方を招いての特別講習、1・2年生は本校教員による夏期講習が行われました。国・数・英の各科目が開講され、多くの生徒が受講し、学力向上に励みました。

【8月】受験対策講座(3年生)

夏休みも後半ですが、学校には多くの3年生が登校し、講座を受講しました。

9月25日(木)の基礎学力到達度テストに向け、最後の仕上げとなる講習だけあって、どの生徒も真剣な眼差し



で緊張感をもって取り組んでいる様子が見られました。また、一般選抜での受験を考えている生徒向けの講習も同時に行われており、こちらも積極的に取り組んでいました。

基礎学力到達度テスト(3年生)

9月25日(木)、3年生を対象に日本大学付属高等学校等基礎学力到達度テストが実施されました。今回は、3年生にとって最後の基礎学力到達度テストで、日本大学への進学に関わる大切なものです。生徒たちはこれまで

の学習成果を最大限発揮し、真剣にテストに臨んでいました。

3年生の進学状況は、次回の櫻丘広報219号でお知らせする予定です。

**【第1学年】劇団四季ミュージカル「ライオンキング」
(有明四季劇場)**

**【第2学年】舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」
(TBS赤坂ACTシアター)**

**【第3学年】劇団四季ミュージカル「アナと雪の女王」
(JR東日本四季劇場【春】)**

鑑賞内容

Schedule Calendar

今後の行事予定

2026

1月

- 8日(木) 始業式
- 9日(金) 3年受験対策講座(後期・30日(金)まで)
- 10日(土) ニュージーランド長期留学出発
- 17日(土) 大学入学共通テスト(18日(日)まで)
4限生徒会行事(全校清掃)
- 19日(月) 【3年生】共通テスト自己採点
- 21日(水) 短縮授業
- 22日(木) 本校推薦入試(家庭学習日)
- 23日(金) 午前短縮授業
【1・2年全員、3年希望者】午後英検
- 31日(土) 【2年Sクラス】4限進研模試(地歴公民・理科)



2月

- 2日(月) 【1年】進研記述模試
【2年(Gクラス)】日大チャレンジ模試
【2年(Sクラス)】進研共通テスト模試
- 9日(月) 短縮授業
- 10日(火) 本校一般入試[A日程](家庭学習日)
- 12日(木) 本校一般入試[B日程](家庭学習日)
- 14日(土) 【3年生】第3回学校生活アンケート
- 21日(土) 【1・2年生】第3回学校生活アンケート

3月

- 1日(日) 卒業式
- 2日(月) 家庭学習日
- 3日(火) 学年末考査(6日(金)まで)
- 7日(土) 家庭学習日
- 9日(月) 家庭学習日
- 10日(火) 答案返却日
- 11日(水) 家庭学習日(14日(土)まで)
- 16日(月) 家庭学習日
- 17日(火) 【1・2年生】LHR・ルーブリック
- 18日(水) 家庭学習日
- 19日(水) 修了式
- 21日(土) 春期講習(25日(水)まで)
【1年生Sクラス】春期講習(25日(水)まで)
- 26日(木) 春期特別講習(31日(火)まで)

予定は変更となる場合がございます。

